ミネベアグループが2008年3月期に取り組んだ環境保全活動の計画とその実績・成果、及び2009年3月 期の取組計画を紹介します。さらに代表的な取組事例や実績・成果については、詳細ページにて紹介してい ますので、あわせてご覧ください。

## ■製品の取り組み

2008年3月期の計画	年3月期の計画 2008年3月期の活動実績/成果 2009年3月期の計画		詳細ページ
1. 製品に含まれる有害化学物質の廃止、削減・RoHS指令 <sup>注1)、</sup> ELV指令 <sup>注2)</sup> の遵守	1. 全製品(一部特殊製品除く)の RoHS指令対応完了。管理体制 の継続 ・蛍光X線分析装置(XRF)を用い たRoHS指令対象物質に対する 部品受入管理の継続徹底	1. 省資源 ・使用材料/部品の削減	14 23
2. EuP指令(注3)対応としてのLCA(注4) に基づいた環境適合設計システムを推進する。 ・低消費電力製品の開発	2. ベアリング、ファンモーターのLCA を実施。他製品への展開を推進。	2. EuP指令対応としてのLCAに基づいた環境適合設計システムを推進する。 ・低消費電力製品の開発	15
3. 省資源 ・使用材料の削減	3. 世界最細PM型ステッピングモー ター直径3.2mmの開発		

## ■ グリーン調達

2008年3月期の計画	明の計画 2008年3月期の活動実績/成果 2009年3月期の計画		詳細ページ
「ミネベアグループグリーン調達管 理要領第3版」発行	「ミネベアグループグリーン調達管 理要領第3版」を発行し、説明会を 実施	1. 製品含有化学物質管理 ·RoHS指令、ELV指令の管理維持 ·REACH規則 <sup>(注5)</sup> の対応	16

## ■ 物流の取り組み

	2008年3月期の計画	2008年3月期の活動実績/成果 2009年3月期の計画		2008年3月期の活動実績/成果 2009年3月期の記		詳細ページ
	1.エネルギー消費の少ない輸送手 段の利用拡大	1. エネルギー消費の少ない輸送手段の継続	1. エネルギー消費の少ない輸送手段の利用拡大	17		
Ź	2.梱包材、輸送方法の改善	2. ダンボール・緩衝材・ラップ材な どのリサイクルの推進	2. 梱包材、輸送方法の改善			

# 用語説明

- 注1 RoHS指令: EU(欧州連合)において策定された、電気電子機器に含有される特定有害化学物質の使用を制限する指令。 注2 ELV指令: EUにおいて使用済自動車の環境負荷の低減を目的として策定された指令。リサイクル率の設定や環境負荷物質を原則使用禁止。 注3 EuP指令: EUにおいてエネルギー使用機器を対象とした環境適合設計の実施を義務づける指令。
- it LCA:Life Cycle Assessment(ライフサイクルアセスメント)の略:「製品のゆりかごから墓場まで」(製造〜廃棄)の製品の一生における環境負荷を定 量的に評価する方法
- ÞB **REACH規則**: EU域内で化学製品や最終製品を製造・輸入する事業者に化学物質の登録、認可、含有物質情報の伝達の義務を課す規則。

## ■事業所の取り組み

2008年3月期の計画	2008年3月期の活動実績/成果	2009年3月期の計画	詳細ページ
【省エネルギー/地球温暖化防止】 電力使用量を前期比1%削減 (売上高原単位比)	1. 全世界のミネベアグループ工場 電力使用量合計 2007年3月期 813,096 千kWh 2008年3月期 824,545 千kWh 売上高原単位 2007年3月期 245.93 千kWh/億円 2008年3月期 246.57 千kWh/億円	電力使用量を前期比1%削減(売上高原単位比)	7
	2. グリーン電力購入 3. 省エネ対策		19
	4. 工場緑化 5. 使用燃料の切替 ・A重油から天然ガスへ切り替え		20
【オゾン層保護】 エアコン用冷凍機を対象として、新	冷凍機の交換実施:14台	エアコン用冷凍機を対象として、新設及び交換時にオゾン層破壊物質を	9
設及び交換時にオゾン層破壊物質を 使用しない機種に置き換える。交換 予定台数:8台		使用しない機種に置き換える。交換予定台数:6台	18
【廃棄物の3R <sup>(注6)</sup> 推進】 2009年6月までに廃棄物処理量	全世界のミネベアグループ工場最終 (埋立て)処分量	2009年6月までに廃棄物処理量を10%削減(2006年3月期比)	21
を10%削減(2006年3月期比)	2007年3月期 5,342 トン 2008年3月期 7,806トン	- E 1 0 70693//% (E 0 0 0 7 - 0 7 ) JAJJEJ	22
【水質汚濁防止】 環境法令/自主規制値を遵守	グループ全工場において法令/ 自主基準値をクリアー	環境法令/自主規制値を遵守	8
【大気汚染防止】 環境法令/自主規制値を遵守	グループ全工場において法令/ 自主基準値をクリアー	環境法令/自主規制値を遵守	8
【土壌/地下水汚染に対する取り組み】 1. 環境法令/規制値を遵守 2. 汚染確認事業所における対策の 継続実施	塩素系有機溶剤による汚染対策 を継続実施	1. 環境法令/規制値を遵守 2. 汚染確認事業所における対策の 継続実施	23
【化学物質の管理】 1. MMDB-II <sup>(注7)</sup> の運用充実 2. MMDB-II(英語版)の運用充実	1. MMDB-IIの運用継続 2. MMDB-II (英語版)の運用継続	1. MMDB-IIの運用充実 2. MMDB-II (英語版) の運用充実	-
【環境パトロール】 1. 定例パトロールの継続実施 2. 廃棄物処分業者の定期現地監査 の実施	<ol> <li>各事業所毎に、事業所内及び周囲の環境パトロールを実施</li> <li>廃棄物処分業者の定期現地監査の実施</li> </ol>	1. 定例パトロールの継続実施 2. 廃棄物処分業者の定期現地監査 の実施	22
2. 廃棄物処分業者の定期現地監査	2. 廃棄物処分業者の定期現地監査		

## ■ その他の取り組み

項目	2008年3月期の計画	2008年3月期の活動実績/成果	2009年3月期の計画	詳細ページ
環境監査	【内部環境監査】 継続実施	内部監査員による環境監査を 実施	継続実施	5
	【外部環境監査】 継続実施	認証機関による審査を実施	継続実施	5
教育	【新入社員教育】 継続実施	入社研修時及び部門配属時に、環 境に関する新入社員教育を実施。	継続実施	24
	【一般社員教育】 継続実施	全従業員への定期的教育を 実施	継続実施	24
	【緊急事態への備え】 継続実施	防災訓練、油の流出防止訓練等 の実施	継続実施	25
	【社内研修 (内部監査員養成研修)】 継続実施	グループ内の内部監査員養成 研修を実施。日本国内では 2008年3月期に15名が受講 (通算196名)	継続実施	24
環境コミニュケーション	【環境保全活動の紹介】 「環境レポート」の発行	1. ホームページよりミネベア の環境保全活動を紹介 2. 「ミネベアグループ環境レポ ート2007」を発行	「環境レポート 2008」の発行	27
	【地域とのコミニュケーション】 地域コミニュケーションの継続	<ol> <li>行政や会社見学者に「ミネベアグループ環境レポート」を配布</li> </ol>	継続実施	27
環境社会活動	【清掃活動】 継続実施	1. 通勤路を含む工場敷地外清 掃の実施 各事業所単位で事業所周囲 の清掃活動を実施	継続実施	29
	【植樹/工場緑化】 継続実施	各工場で実施	継続実施	20
	【地域環境保全活動への支援】 地域環境保全活動への支援	各工場で実施	継続実施	28 29
	【環境保護基金】 基金による地域環境保全活動の継続実施 上海ミネベア淀山湖環境保護 基金(1996年4月設立) 基金総額:1,140万元 (約1億6,300万円)	基金による地域環境保全活動の実施	基金による地域環境 保全活動の継続実施	-

注記)本表の計画は、一定の前提のもとに作成した将来の計画であり、実際は、さまざまな要素により、これら計画とは異なる場合がありますので、ご了承ください。 弊社と取引を行う際には、弊社担当者までお問い合わせ下さい。